# 5 実施計画(地域計画)

## (1) 中部地域 ~ 豊かな農地の創造と農業施設の保全を求め ~

## 「水」の保全整備

- ▶農業水利施設について、ストックマネジメント手法による保全対策(補修、補強等)により、維持 管理経費等の低減を図り、農業経営の安定化に寄与します。
- ▶畑地かんがい施設を整備することで、高収益性作物の導入を可能とし、畑作営農の多様化を支援 します。
- ▶ 土地改良区の維持管理費の低減のため、農業用水を活用した小水力発電施設の整備を推進していくとともに、土地改良区の体制強化に向けて支援します。
- ▶ 障害防止対策事業(用水補償対策)で造成された貯水池、基幹水利施設の維持保全体制の構築を 行うことで安定した農業生産を支援します。

### ◆ 農業用水の安定供給

・基幹農業水利施設の保全対策

	計 画	実	績	評価
取組内容	<ul><li>▶機能保全計画に基づく、基幹農業水利施設の保全対策</li><li></li></ul>			
	( <b>今年度の取組内容</b> ) ・農業水利施設の長寿命化につながる保全	対策工事を進める。		

### ・施設の維持管理体制への支援

取組内容	計 画	実	績	評価
	<ul><li>▶機能保全計画に基づく、施設監視 10 土地改良区を指導・支援</li><li>※ 大正用水、天狗岩堰、広瀬桃木両用水、八坂堰、佐波新田用水、赤城大沼用水、群馬用水、坂東大堰、中群馬、赤城西麓</li></ul>			
	(今年度の取組内容) ・各土地改良区が管理する農業水利施設に 施設監視を指導・支援する。	ついて、機能保全計画	可(施設監視計画) に	基づく

### 数値目標

目標名		占	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)			
基	基幹農業水利施設の保全対策に着手した地区数[地区]										
	目	標	—	—	9	10	12	15			
	実	績	8	9	10	10	10				
保	保全対策により農業用水の安定供給が維持された農地面積 [ha]										
	目	標	_	_	3,567	4,341	5,373	5,953			
	実	績	2,272	2,564	3,438	4,239	4,765				

<sup>※</sup> 数値は、累計値。また、数値の下線\_\_\_は、見込み。

## ◆ 農業用水を利活用した農業経営と施設管理のコスト低減

・再生可能エネルギーの導入推進

取組内容	計画	実 績	評価
	<ul><li>♪ 小水力発電の推進</li><li> 1 地区を支援</li><li>※ 小出</li></ul>		
	(今年度の取組内容) ・小水力発電の導入可能性が見込まれる地区の支援を行う。		

#### 数值目標

~~									
目標名			H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)	
畑	畑地かんがい施設の整備面積 [ha]【4 年間】								
	目 🕏	標	—	—	8	8	8	30	
	実	績	_	_	8	0	<u>28</u>		
農	業用水	を活	用した小水力角	き電施設の稼働数	女 [施設]				
	目 🕏	標	_	—	_	1	$\rightarrow$	1	
	実	績	_	_	_	1	$\rightarrow$		

<sup>※</sup> 数値は、単年度取組数。また、数値の下線\_\_\_\_は、見込み。

### ◆ 相馬原地区の施設保全に向けた障害防止対策事業の推進

・相馬原地区の施設保全

		計 画	実 績	評価
取組内容	<ul><li>♪ かんがい施設の改修</li><li> 2 施設と1付帯施設を実施</li><li>※ 榛名幹線水路、祭戸水路、道城西貯水池付帯水路(堂の入沢)</li></ul>			
		( <b>今年度の取組内容</b> ) ・榛名幹線水路、祭戸水路(榛名白川取 改修工事等を進める。	水施設)、道城西貯水池付帯水路(堂の入	沢)の

### ・施設の維持管理体制支援

		計 画	実 績	評価
取組内容	<ul><li>▶ 貯水池等の適正な維持管理を指導</li><li> 1 地区を実施</li><li>※ 相馬原</li></ul>			
		( <b>今年度の取組内容</b> ) ・各市町村と貯水池点検を行い、施設管理 行う。	理者による適正な管理ができるよう助言・? ************************************	指導を

### 数値目標

目標名		名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
第	5 次記	計画に	おける貯水池・	附帯施設の改修	修済数 [施設]			
	目	標	—	—	16	17	18	22
	実	績	15	15	17	18	18	
県	営障	害防止	:対策事業相馬原	地区の維持管理	理指針の策定数	[指針]		
	目	標	_	—	1	$\rightarrow$	$\rightarrow$	1
	実	績	_	_	1	1	1	

<sup>※</sup> 数値は、累計値。

#### ◆ 土地改良区の組織体制強化

	計 画	実 績	評価
取組内容	<ul><li>▶ 土地改良区体制強化基本計画の更新</li><li> 2 土地改良区の更新指導</li><li>※ 中群馬、広瀬桃木両用水</li></ul>		
	( <b>今年度の取組内容</b> ) ・2 土地改良区で土地改良区体制強化基本	計画の更新を指導する。	

#### 数値目標

	目標의	名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)		
土	土地改良区体制強化基本計画を策定した土地改良区数 [土地改良区]									
	目	標	_	—	5	4	_	10		
	実	績	—	—	6	4	—			

<sup>※</sup> 土地改良区体制強化基本計画は H29 年度で全て策定済。

## 「土」の保全整備

- ▶畑地帯の基盤整備を推進し、担い手の育成に資する農地集積を支援するとともに、耕作放棄地の 解消・発生防止と農業生産性の向上等を図ります。
- ▶ 水田の畦抜きによる大区画化が可能な地域では、簡易整備を支援し、担い手への農地集積を進めるとともに、農業生産性の向上を図ります。
- ▶ 基幹的な農道について、施設の長寿命化によるライフサイクルコストの低減を図る保全対策を行い、 農業・農村の振興に寄与します。

### ◆ 条件整備による経営の安定とコスト低減

・畑地帯の基盤整備

	計 画	実 績	評価
取組内容	<ul><li>▶農業生産性の向上と担い手への農地集積を促進するための基盤整備</li><li></li></ul>		
	(今年度の取組内容) ・中原地区では、農道舗装工事及び獣害棚・上狩野地区では、導水管路の埋設工事を・笠張地区では、調査測量、実施設計、技・境下武士地区では、換地処分登記を支援	≥行う。 奥地計画原案の作成をする。	

### ・水田地帯の簡易整備

取組内容	計 画	実 績	評価
	<ul><li>▶農地集積のための簡易な整備</li><li> 1 地区を支援</li><li>※ 前橋市(畦畔除去)</li></ul>		
	(今年度の取組内容) ・農地集積のための簡易整備(畦畔除去)	を支援する。	

## ・基幹農道の保全対策

	計 画	実	績	評価
取組内容	<ul><li>▶保全対策計画に基づく、保全対策</li><li>1 地区を実施</li><li>※赤城南第2</li></ul>			
	( <b>今年度の取組内容</b> ) ・舗装補修、橋梁の耐震化、法面補強工事	事を実施し、工事の進	捗を図る。	

## 数値目標

	III II I							
	目標의	名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
区			る整備面積(か					
	目	標	_	_	32.2	58.6	84.6	120
	実	績	_	_	25.4	33.9	<u>82.1</u>	
簡	易な塾	<b>警備手</b>	法により区画が	太大をした面積	[ha]【4 年間】			
	目	標	_	_	7	10	11	12
	実	績	_	_	0	5.3	<u>6.0</u>	
基	基幹的な農道の保全対策の実施延長 [km]							
	目	標	—	—	8.8	10.6	11.5	11.5
	実	績	7.4	8.2	8.2	9.0	9.0	

<sup>※</sup> 数値は、累計値。また、数値の下線\_\_\_\_は、見込み。

## ◆ 農地集積への道筋を付ける農地整備

		計 画	実 績	評価	
取組序	勺容	<ul><li>▶農地中間管理事業を活用した農地集積の促進</li><li></li></ul>			
		(今年度の取組内容) ・農地整備事業に併せ地元調整を行い、農地中間管理事業を活用した農地集積を促進する			

## 数値目標\_

	目標名	各	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
扂	農地中間管理事業との連携を推進した区画整理の地区数[地区]							
	Ħ	標	—	—	5	4	4	全計画・実施地区
	実	績	—	—	5	4	4	

<sup>※</sup> 数値は、単年度取組数。

### ◆ 地域ぐるみで野生鳥獣被害の一掃を目指して

	計 画	実	績	評価
取組内容	<ul> <li>▶ 基盤整備と侵入防止施設の連携         <ul> <li></li></ul></li></ul>			
	(今年度の取組内容) ・前橋市の1地区において侵入防止柵の記・中原地区では、侵入防止柵の設置を行う			

#### 数値目標

目標	名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
野生鳥	鉄被害	防止対策を支援	爰した市町村数	[市町村]			
目	標	—	—	2	2	2	2
実	績	(2)	—	2	3	<u>2</u>	

- ※ 基準年の() 内は、過去4年間(H25~27)の実績であり、今後4年間で同数の実施・支援を目指す。
- ※ 数値は単年度取組数。また、数値の下線\_\_\_\_は、見込み。

## 「里」の保全整備

- ▶地域の安全な生活を確保するため、ため池及び農業用貯水池の施設規模に応じた耐震性調査による 安全性確認を推進・支援するとともに、必要に応じて改修等を行い、地域の防災減災に取り組み ます。
- ▶農業集落排水施設については、ストックマネジメント手法による保全対策(補修、補強等)により、 維持管理経費の低減、生活環境の維持等を図ります。

#### ◆ 災害発生前の被害想定による安全確保

### ・ため池の保全

	計 画	実	績	評価
取組内容	<ul><li>早期に改修が必要なため池の保全整備</li><li> 1 地区を実施</li><li>※ 中野貯水池</li></ul>			
	(今年度の取組内容) ・本郷新沼では、堤体の浸食防止のため、 ・堤体から漏水が確認された中野貯水池の			

#### ・農業水利施設の耐震性調査

		計画	実	績	評価
取約	組内容	<ul><li>▶ ため池の豪雨に対する照査</li><li> 1 地区(10 施設)を支援</li><li>※ 前橋第6(10 施設)</li></ul>			
		( <b>今年度の取組内容</b> ) ・ため池の豪雨に対する照査を支援する。			

## 数値目標

	目標名	,	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
耐	震性能	きを確	認したため池数	坟 [地区]				
	目	標	—	—	29	38	46	46
	実	績	22	22	29	40	45	
/\	ザート	゙゙マッ	プの作成を支援	<b>受したため池数</b>	[ヶ所]			
	目	標	_	_	18	30	46	46
	実	績	15	15	18	31	<u>44</u>	
老	朽ため	池の	)改修済地区数	[地区]				
	目	標	_	_	1	1	1	2
	実	績	_	_	0	1	<u>2</u>	
耐	震性能	きを確	認した農業水利	施設(ため池隙	除く)数[施設]			
	目	標	_	_	12	52	55	53
	実	績	_	_	52	55	<u>55</u>	

<sup>※</sup> 数値は、累計値。また、数値の下線\_\_\_\_は、見込み。

## ◆ 石綿の飛散防止と計画的な整備

	計 画	実 績	評価
取組内容	<ul><li>▶農業用管水路の改修</li><li></li></ul>		
	(今年度の取組内容) ・農業用管水路の改修に併せて石綿管の指	改去を行う。	

## 数値目標

目標	名	H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
石綿セ	メント	・管の撤去延長	[km]				
目	標	_	—	3.5	4.7	5.6	5.9
実	績	3.0	3.3	3.5	4.0	<u>5.1</u>	

<sup>※</sup> 数値は、累計値。また、数値の下線\_\_\_\_は、見込み。

## ◆ 農村生活環境の更なる向上とコスト低減

	計 画	実 績	評価
取組内容	<ul><li>▶農業集落排水施設の機能強化</li><li></li></ul>		
	( <b>今年度の取組内容</b> ) ・農業集落排水施設の機能強化を支援する	S <sub>o</sub>	

### 数値目標

	目標名		H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
農業集落排水施設の最適整備構想策定市町村数 [市町村]								
	目	標	—	—	3	5	5	5
	実	績	1	2	4	5	5	

<sup>※</sup> 数値は、累計値。

# 「協働」

- ▶農業者及び地域住民が協働で行う地域づくりを通じて、農業農村の有する多面的機能の維持・発揮を図ります。
- ▶ 末端農業水利施設の維持保全について、地域が共同活動により取り組む体制整備を支援します。
- ▶農業生産の持続を目的とした小規模基盤整備の推進及び水田管理への地域住民の参画を推進します。

### ◆ 地域の活力による農地等の資源保全

・地域資源の保全活動への支援

	取組内容	計 画	実 績	評価	
取約		▶地域資源の維持・保全が図られた農地 6,023 ha を支援			
		(今年度の取組内容) ・地域が取り組む協働活動を支援するとともに、関係市町村と連携して新たな取り組みを 促す。			

### ・地域構想づくりの支援

Į		計 画	実 績	評価		
	取組内容	▶地域構想づくりの検討 1 1地区を支援				
		(今年度の取組内容) ・地域構想づくりを行うモデル地区を支援する。				

#### 数值日橝

数恒口标								
	目標名		H26 (基準年)	H27	H28	H29	H30	H31(R 元) (目標年)
多面的機能の維持・発揮が図られた農業集落数 [集落]								
	目	標	_	_	87	102	123(105)	115
	実	績	72	96	102	123	<u>150</u>	
農地・農業用施設の維持・保全が図られた農地面積 [ha]								
	目	標	_	_	4,842	5,020	5,430	6,023
		績	4,296	4,323	4,422	4,198	4,467	
地域構想づくり支援実施モデル地区数 [地区]								
	目	標	—	_	_	—	$\rightarrow$	1
	実	績	_	_	_		1	

<sup>※</sup> 数値は、累計値。また、数値の下線\_\_\_\_は、見込み。